



インプラントの定期検診

歯科医師 山内 敦

こんにちは。歯科医師の山内敦です。
最近**インプラント**という単語をよく耳にするかと思えます。

インプラントとはチタンで出来た人工の歯の根であり、歯が無くなってしまった所でも咬めるようにするための物です。保険が適応されないためとても高額ですが、自然に歯があるように見え、入れ歯の安定感を得られるなど大きなメリットもある治療法です。

ただ、他の歯の治療でも同じことが言えるのですが、インプラントも手入れをしなければ長持ちさせることが出来ません。



インプラント

インプラント周囲炎という言葉をご存知でしょうか。

これはインプラントの周りの骨が、プラーク(ばい菌の塊)によって溶かされてしまう病気です。この病気は、歯周病と同じような経過をたどり、抜かなければならなくなってしまう事



あります。せつかく高額を支払い、高度な治療をおこなっても抜いてしまつては、無かつた時と同じか、悪化してしまう事になります。

こうならない為にも『治療したのだからもう大丈夫』とは思わず、一度**定期検診**を受けてみませんか？

生協歯科でもインプラント治療は行っており、専門の先生方もおります。

分からない事があれば是非スタッフに聞いてみてください。

診療時間

- 矯正診療日・・・毎週木曜日の夜間、第2・第4土曜日
- 歯科往診もおこなっております。

曜日	午前	午後	夜間
月・火・木・金	8:30~11:30	13:00~16:30	17:30~20:30
水曜日	8:30~11:30	第5のみ午後も診療(13:00~16:30)	
土曜日	8:30~11:30	13:00~16:30(第5は午前の診療のみ)	

バス連絡便

※土曜・日曜・祝日は
全便運休です。



時	生協歯科 発 (東浦和駅行き)	東浦和駅 発 (協同病院行き)	埼玉協同病院 発 (生協歯科行き)
10			45
11	15	25	45
12			
13	00	15	35
14	00	15	

11月号

第159号 2012年11月1日
発行 / 医療生協さいたま

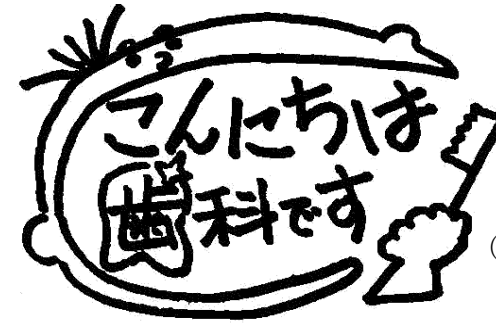
生協歯科

〒336-0926 さいたま市緑区東浦和 6-16-1
(外来予約受付) Tel: 048-810-6100

(2階事務室) Tel: 048-810-6101 Fax: 048-810-6103

Eメール sika-j@mcp-saitama.or.jp

ホームページ <http://seikyo-shika.com/>



ひほたまクラブとは、0~3歳までの
お子さまとお母さんが集まり、
楽しく遊びながら歯の学習や
交流をしていただく場です。
ぜひご参加ください♪



ひほたま クラブ

日時・・・**12月5日(水) 10時~11時30分**

場所・・・**生協歯科 1階会議室**

内容・・・**薬剤師によるお薬のお話** (講師: 埼玉協同病院 薬剤師)
クリスマスの飾りづくり 予定

参加費・・・**無料**

締め切り・・・**11月30日(金) まで**



ほてつ 教室

ほてつ(補綴)は、欠けてしまつたり失つてしまつた
歯を、人工的に補う処置のことをいいます。
歯の治療を受ける際、どんなほてつ(補綴)が選べる
のか、ぜひこの機会に学んでみませんか♪



日時・・・**11月26日(月) 18時~**

場所・・・**生協歯科 1階会議室**

講師・・・**生協歯科 早田 幸夫 歯科医師**

参加費・・・**無料**

締め切り・・・**11月24日(土) まで**



酸蝕歯ってなに？

歯科衛生士 小川 綾乃



みなさん**酸蝕歯**（さんしょくし）という言葉聞いたことがありますか？

酸蝕歯とは、飲食物などに含まれる酸により、アルカリ性の歯の表面が溶けてしまう症状のことです。進行すると、歯の表面が黄ばむ・歯がしみる・歯が欠けやすい・むし歯のような痛みが出る・・・などといった症状を引き起こします。

おもな原因は、**逆流性食道炎や拒食症などによる胃酸**や、普段口にして**いる酸性の飲食物**です。酸性の飲食物は、オレンジやグレープフルーツなどの果物・一部の果汁・ビールやコーラなどの炭酸飲料やワイン・ビタミン剤などなど、身近なものがたくさんあります。

予防するには、以下のことがあります。

- 生活習慣を見直して、酸性飲食物の過剰摂取を改めること。
- 酸性飲食物の摂取後は、水やお茶で口をすすぐ。
- キシリトール入りのガムや、フッ素入りの歯磨き粉で歯質を強くする。
- 酸でやわらかくなってしまった歯の表面が削れるのを防ぐため、摂取後30分は歯磨きを控える。



歯科治療としては、クラウンなどのかぶせ物で歯を修復したり、溶けてもろくなってしまった歯を保護するためマウスピースを作製したりする場合があります。

しかし、原因を突き止め、それを改善・予防していかないと、**酸蝕歯**はなくなりません。

今一度ご自身の生活習慣を見直してみましょう。



生協歯科 感染対策

● 標準予防策⑥

生協歯科の感染対策のひとつとして、

口腔外バキュームがあります。

例えば、入れ歯を削った時に出る削りカスが飛散しないようにするための、大きな掃除機のような機械です。

削りカスの細かな物を誤って吸い込んでしまうのを防ぐ効果や汚れが広範囲に広がるのを防ぐことができます。



『虹の箱』から

= 生協歯科 事業所利用委員会 =



■ 健康は自分が守るもの、また、医者も自分で選ぶものだと私は思っています。今日は定期検診で診てもらいました。担当してくれた衛生士さん、優しく丁寧にいただき、ありがとうございました。担当の先生もお元気で安心しました。皆様の健康をお祈り申し上げます。遠い所ですがこの歯医者を選んで良かったと思っています。

こちらこそ本当にありがとうございます!!
9月は1件でした。ご意見・ご要望・みなさまの声をお待ちしております。

ボランティア(真珠の会)活動日 11月10日(土) 9時30分~



生協歯科1階会議室 集合 内容：朝顔のネットはずし など
どなたでも大歓迎です。ぜひご協力お願いします♪



組合員活動だより

すいとん食べる会

～原水爆禁止世界大会参加者報告～



浦和南東支部 斉藤 ちか子

9月26日(水)浦和南支部・浦和南東支部合同で『すいとん食べる会』を開催いたしました。毎年楽しみにお出かけ下さる方・新しく参加して下さいの方などで参加者は総勢50名程。

辛かった戦争中の食を思いだして、そして今の平和な日々の幸せをかみしめていただけたら・・・という思いで手作りのすいとんを中心に、おはぎやいなり寿司などを、参加者のみなさんに食べていただきました。

すいとん担当は3人と少人数でしたが里芋・こんにやくなどを事前に煮ておいたおかげか、参加者の皆様にはお代わりをしていただく程喜んでいただきました。『味も美味しい!』と声をかけてくださり、疲れが吹き飛びました。

すいとんを食べながら、平和を感じ、そして地域の皆様とのつながり改めて実感し、大切に感じました。

藤本先生のお琴の調べを聞き、曲に合わせて全員で合唱もしました。



すいとん食べる会風景 (昨年開催写真)

また、今年の原水爆禁止世界大会に参加された大谷口支部の坂野順子さん、生協歯科職員3名の報告をうかがい、すいとんを食べながら、平和を感じ、そして地域の皆様とのつながり改めて実感し、大切に感じました。

署名・カンパも沢山いただきました。ありがとうございます!!
来年も再来年も、これからずっと開催していきたいと思っております。

